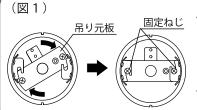


<器具の取付>

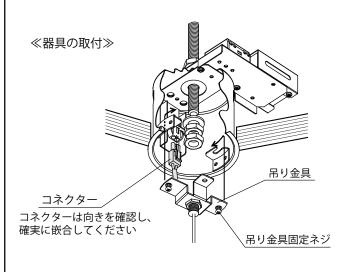
- 1)取付前の強度確認をする
- ・取付部の強度は器具質量に十分絶えるようにします。 不備がありますと器具落下の原因となります。
- 2) 切込寸法("定格表"参照) にしたがって天井に丸穴をあける。 ・切込寸法公差は±2mmとしてください。 不備がありますと器具落下の原因となります。
- 3) 電源線を電源用端子台に接続する(図2)
- ・電源線を差込穴に確実に差込みます。 端子台の送り容量は6A以下です。 接続が不完全な場合や端子台の送り容量を超えるなどの 不備がありますと火災・感電・不点灯の原因となります。
- 4) 吊り金具を取り外す
 - ・カバー固定ナットを緩めて、フランジカバーを外してください。・吊り金具固定ネジを緩めて、吊り金具をフランジからはずしてください。
- 5) フランジを天井に取り付ける(図1、図3)
- ・ボルト吊りで天井に取付けます。
- まずは天井切込み寸法通りになっていることをお確かめください。(必要に応じて天井切込み穴の周りに野縁を組み込んでください)

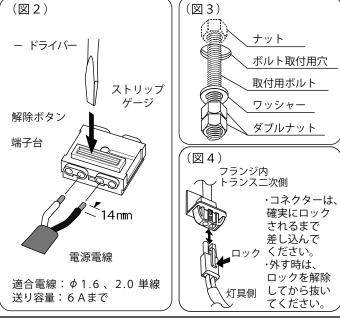
ボルトは天井からのボルト出し寸法をまもり、(図3)のようにナットを締めて本体をボルトに取付けます。 必ずダブルナットにしてください。またナットを締めすぎますと、本体のゆがみ等の原因となりますのでご注意ください。不備がありますと、器具落下の原因となります。

- 6) 吊り長さの調節 (左図参照)
- ・コード固定具のネジを緩めて、コードを任意の長さに調節して ください。
- ・調節後、コード固定ネジを締付て固定してください。
- ・コードクランプの位置をコード固定具の近くまで移動させて ください。
- ・調節後、吊り金具をフランジに取り付けてください。
- 7) フランジカバーの取付
- ・フランジカバーをフランジにセットし、カバー固定ナットで固定してください。
- (コードをはさみ込まないように注意してください)



- ・取付けの場合は
- ①吊り元板を時計まわりに 突き当たるまで回転させ ② 2 箇所の固定ねじを確実
- に締め込みます。 ・はずす場合は逆の手順で行
- ・はずす場合は逆の手順でなってください。





定格表

切込寸法 ^(単位mm)	カタログ番号/型番	使用電圧 周 波 数	ラン プ	寸法(巾×高)	質量	材質
85	320F-601 6 0 F G-0 2 K 0-1 0	A C 1 0 0 V 5 0/6 0 Hz	高輝度 L E D 電球色タイプ 2 W相当	φ108×1500mm (※注)	1.8kg	ガラス本体:硬質ガラス製 内部サンドブラスト仕上 灯 具:アルミ・クリア塗装 化粧板:白色塗装

※注:ガラスは手作り品のため、寸法・質量に多少のばらつきが生じますが、あらかじめご了承ください。

- ※LEDの光色、明るさには個体差があります。あらかじめご了承ください。
- ※本品の規格および外観は改良のために予告無しに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

LEDユニットについて

- ・この器具のLEDユニットの交換はできません。あらかじめご了承ください。
- ・無理に器具を分解して一般のLED素子と交換しないでください。火災・発熱・器具破損の原因になります。
- ・この器具のLEDユニットの寿命は、30℃以下の環境・1日10時間点灯で約40,000時間です。
- ・このLEDユニットは調光できません。調光器と組み合わせて使用しないでください。火災の原因になります。

この器具のご使用にあたってのご注意

- ◇非常に繊細な構造の器具の為、お取り扱いには十分にご注意ください。 灯具やコードに衝撃荷重を加えるとコードの破断や故障の原因となります。
- ◇発熱体を器具の近くに置かないでください。器具破損・性能劣化の原因となります。
- ◇器具は0℃~40℃の所でご使用ください。不備がありますと、器具破損・性能劣化の原因となります。
- ◇照明器具には寿命があります。設置して8~10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。 必ず、点検・交換をしてください。

点検せずに長期間使い続けると、感電・火災・発熱・性能劣化のおそれがあります。

周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。

- ◇器具に異常や不具合が起きた時は、ただちに電源を切り、お買い上げの販売店もしくは弊社営業所にご連絡ください。
- ◇安全のため小児が使用の際には、保護者が正しい使用方法を充分に教えてください。 また、使用中にも正しく使用しているか注意してください。
- ◇乳幼児の手の届かない所で使用・保管してください。
- ◇器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。感電や火災の原因となることがあります。
- ◇器具の下に温度の高くなる物(ストーブ・ガスレンジ等)や湿気を発生させる物を置かないでください。 火災の原因となります。
- ◇器具をご使用になるうえで、また保守・お手入れ等で、無理に器具を回転させたり、引っ張ったり、 振動や衝撃を加えたりしないでください。器具の落下によるけがの原因となることかあります。
- ◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に(6ヶ月に1回程度)清掃、点検してください。

で使用になるときは、器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落、コードの痛みがないか お調べください。不備がありますと発火・火災の原因となることがあります。

◇ガラスグローブ中心より直径146mm(ガラスグローブ周囲19mm)の範囲に一時的であっても、 可燃物が入り込まないようにしてください。

不備がありますと発火・火災の原因となることがあります。



 ϕ 146

■収れん火災について

- ◇収れん火災とは、この器具のガラス本体のような、レンズと同様な集光性を持ったものが、 光を集めて焦点にある可燃物等に着火させてしまうことによって発生する火災を指します。
- ◇この器具を窓辺に置きますと、はじめは日光が当たらない場所でも、時間の経過により日光 が射し込み、収れん火災を生じる場合がありますのでご注意ください。
- ◇朝・夕の日差しや冬の低い角度からの日差しは室内の奥まで射し込み、おもわぬ場所で収れん 火災を発生させる場合がありますのでご注意ください。
- ◇太陽光だけでなく、強い照明器具の光や暖房器具の熱線でも収れん火災が発生するおそれが ありますのでご注意ください。



保守とお手入れ

必ず電源を切って行なってください。感電の原因になります。 ⚠ 注意

- ●お手入れの際に、灯具・コードをぬれた手でさわらないでください。 感電のおそれがあります。
- ●お手入れの際に、灯具・コードを水につけたり、ぬれた布などで拭かないでください。 感電・火災・器具故障の原因となります。



お願い

- ◇器具のお手入れの際に、アルコールやガソリン・シンナー・ベンジン等、揮発物で拭いたり、 殺虫剤をかけないでください。変色・破損の原因となります。
- ◇ガラスセードの汚れを落とす際には、灯具部に流れ込まないように、クリーナー類は液状で ないものをお選びください。また灯具部付近はカラ拭きにとどめてください。
- ◇ガラスは、こわれやすい素材です。お取扱いの際には、両手で静かに行ってください。
- ◇ぬれた手で灯具・コードに触らないでください。感電の原因となります。
- ◇器具のお手入れの際に、器具のすきまに金属類(針金・ピン等)を差し込まないでください。 器具の破損・不点灯の原因となります。
- ◇この器具のLEDランプの交換はできません。あらかじめご了承ください。
- ◇無理に器具を分解して一般のLED素子と交換しないでください。火災・発熱・器具破損の原因となります。



アフターサービスのお問合せ



商品に関するご相談及びお問合せは、器具本体の表示に書 いてある型番をご確認のうえ、お買上げいただきました販売店・ 工事店へご連絡ください。部品についてのお問合せは「部品名 称」のイラストをご参照ください。

お客様相談窓口

-4-

弊社ホームページのお問合せフォームより ご相談ください。

https://www.yamagiwa.co.jp/contact/ ※ お電話によるお問合せは承っておりません。



LEDペンダント埋込タイプ

取扱説明書 Tear Drop Mini LED Tokujin Yoshioka design

このたびは、YAMAGIWAの照明器具をお買上げくださいまして誠にありがとうございます。 ◆ yamagiwa ご使用の前によくお読みのうえ、正しくお使いください。必ず保管してください。 小さいお子さまが使用する場合は、大人の方が読んで説明してあげてください。

目 次

1ページ:照明器具取付(施工)についての安全上のご注意

2ページ:部品名称と器具の取付方法

3ページ:定格表、LEDユニットついて、この器具のご使用にあたってのご注意

4ページ:収れん火災について、保守とお手入れ・アフターサービスのお問合せ

(保管用)

ご不明な点がありましたら 販売店にご相談ください。

照明器具取付(施工) についての安全上のご注意

♠ 警告



火災のおそれがあります

- ◇電源接続の際は取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
- ◇電気工事が必要な場合は電気設備技術基準および内線規程にしたがって確実に行なってください。

落下によるけがのおそれがあります

- ◇取付けは取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
- ◇器具の取付けは取付ける天井の強度を確認し、質量に耐える所に確実に行ってください。 強度が不足している場合は、補強工事をしてから取付けてください。

感電のおそれがあります

- ◇工事が完了するまでは必ず電源を切っておいてください。
- ◇取付けの際には必ず電源を切ってください。



火災のおそれがあります

- ◇収れん火災のおそれがあります。日光が差し込む窓辺などで使用しないでください。
- ◇断熱材・防音材で覆わないでください。

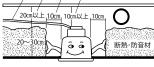


落下によるけがのあそれがあります

◇傾斜した天井、及び取付け部のまわりに極端な突出部のある天井に器具を取付けないでください。

断熱材・防音材をご使用の場合の施工方法について

- ●電気配線は断熱材・防音材の上側にくるようにしてください。
- ●断熱材・防音材の上部は最低20cmの空間が必要です。
- ●器具から断熱材・防音材まで距離を10cm以上はなしてください。
- c●器具上部から天井裏までの距離を10cm以上はなしてください。



●断熱材・防音材で器具本体の放熱穴等 をふさがないでください。



- ◇住宅の断熱施工された天井には使用できません。 法律で禁じられています。
- ◇断熱材で覆わないでください。火災の原因になり
- ◇住宅以外の建物に使用するときは、左図のように 行ってください。

⚠ 注 意

- ◇電気工事は電気工事店(有資格者)におまかせください。一般の方の工事は、 法律で禁止されています。
- ◇住宅の断熱施工された天井には使用できません。法律で禁止されています。
- ◇この器具は屋内使用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用出来ません。 屋外では使用しないでください。感電・火災の原因となります。
- ◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で使用しないでください。定格電圧を超えた電圧でご使用になりますと 火災の原因となります。
- ◇取付けた器具を無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。 器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇調光器に対応していない器具は、調光器を使用しないでください。火災の原因となります。
- ◇照明器具には寿命があります。設置して8~10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。 必ず点検・交換をしてください。点検せずに長時間使い続けると、感電・火災・発熱・性能劣化のおそれがあります。 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- ◇振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。不点灯、短寿命、落下の原因となることがあります。

お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでもご覧になれる所に大切に保存してください。

-1-